

兵庫教育大学大学院兵庫支部（のじぎく会）役員会開催

平成 30 年 8 月 25 日（土）、ホテル北野プラザ六甲荘において、兵庫教育大学大学院同窓会兵庫支部（のじぎく会）役員会が開催されました。役員会には、修了生 50 名が参加しました。

まず、新居寛前会長の挨拶のあと、役員の改選が行われ、兵庫支部の会長が、新居氏から船本秀忠氏に引き継がれました。船本新会長は、「新体制で、今後益々、兵庫教育大学大学院同窓会を盛り上げていきたい。まずは、来年度の同窓会総会・研究大会兵庫大会を成功させたい。」と力強く宣言されました。その後、来年度の兵庫大会の実行委員長を尾崎文雄氏に、副実行委員長を横内恵氏に委嘱し、役員会参加者全員で兵庫太会の開催に向けて決意を新たにしました。

続いて、兵庫支部会則の変更等の原案が全て承認されました。また、今年度、鳥取大会の様子が事務局からスライドを使い行われました。参加者からの感想の発表がありました。

役員会終了後は、同会場にて懇親会が開催され、36 人が出席しました。会の始めには、吉田廣、大橋博お二人の元全国会長からお祝いや激励のお言葉をいただき、同窓会を続けていくことの重要性や、総会・研究大会を開催することの意義などについてお話をいただきました。

会が始まるとき、校種や職業を超えての情報交換や近況報告が各テーブルでなされ、時間はあっという間に過ぎていきました。最後に、来年度開催の兵庫大会を兵庫支部の役員全員で成功させることを確認し合って、盛況の内、懇親会は終了しました（事務局長 北村純一）。

